

六地蔵総合病院 広報誌

RÖKUJIZO GH

ろくじぞう

巻頭特集

理想の病院作り 1P・2P

2026

新春号

Vol.8

写真／雪景色の平等院鳳凰堂

Pickup

- ネパールスタッフ紹介：看護部より
- 中小病院の強い味方登場！：薬剤部より



医療法人徳洲会

六地蔵総合病院

Rokujizo General Hospital

HP



Instagram



Facebook



2026年を迎え、 心を新たに「理想の病院作り」に 邁進したい所存です。

六地蔵総合病院 院長 木戸岡 実



2026年を迎え、心を新たに「理想の病院作り」に邁進したい所存です。近ごろ流行りの生成AIに答えを求めたくなりますが、私のこれまでの経験を元に実践できる事に絞って実行することになりそうです。もちろん当院は、徳洲会グループに属するので、グループの理念のもと、また、当院独自の理念のもとに、理念の実行方法に基づく必要があります。

まず、また行ってみたいと思う「外来」でありたいと思います。外来アンケートを参考に毎月会議を開き、少しずつ改善しているつもりですが、今年は毎月テーマを決めて、目に見える形で実行したいと思います。まず1月は、名札の変更でしょうか。また、専門外来を明確にして、午後の外来を増やして、待ち時間の短縮をできないか、新たな予約制度や会計の後払いの推進なども考えられます。

次に、「救急、時間外受診」です。グループの理念の1つ、24時間365日フルオープンです。まだ、皆さまに十分に周知できていない為か、日祝日、午後の時間外の受診者数は、グループ内の比較ですが、少ない現状です。当院では、CTやMRIなど24時間365日受けていただけます。いつでも受診してください。できれば事前の電話があると、受診の流れが円滑になります。

その次は、「入院」です。入院となった場合、いろいろな事が突然降りかかります。病院の真価が最も問われます。いわゆる「チーム医療」を発揮すべき領域です。病院は、専門職の集団ですが、互いに知らない部分もあります。また、患者さんにすれば、誰に何を頼めば良いのか分からない事も多い環境です。何でも打ち明けられ、「すぐに」対応できる病院になりたいのですが、命を守ることが最優先なので、「すぐに」の部分には限界がありますが、また、病棟により、国の診療制度上の入院期間に制限があります。退院後の療養先については、社会福祉士が担当し、相談させていただきます。

最後になりましたが、病に倒れないための「健診・検診」も重要です。40歳台の不健康が60歳台の病気を生む、また、生活習慣病(高血圧、高脂血症、糖尿病)が認知症のひとつの原因とされています。また、3人に1人は癌になる、寝た切りになる最も多い病気は脳梗塞や脳出血、くも膜下出血です。女性にとっては、骨粗鬆症からの骨折も大きな要因です。病に倒れないために、年1回の健診をおすすめします。

今年も職員全員で、皆様に当院が役立つ存在であるように努力する所存です。
よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、今年も皆様にとって、より良い1年でありますように。

新年あけましておめでとうございます。
六地蔵総合病院 看護部長の大河治子でございます。

旧年中は、患者さまならびに地域の皆さまより、
当院の医療・看護活動に温かいご理解とご支援を賜り、
心より御礼申し上げます。

徳洲会の仲間となり4年目を迎えています。
「生命だけは平等だ」の理念の下、「いつでも、どこでも、誰でもが最善の医療を受けられる社会」の実現を目指し、365日24時間「救急を断らない」医療の提供で、地域医療を支える一員としての役割を果たせるよう努めています。

私たち看護部は、「ここに届く看護」をモットーに、患者さまお一人おひとりの思いに寄り添い、安心して療養していただける看護の提供を大切にして参りました。また、地域の皆さまの健康な暮らしを支える身近な存在であり続けられるよう日々精進しています。

本年も、安全で質の高い看護の実践を通して、患者さまやご家族、地域の皆さまに信頼していただける病院づくりに取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



六地蔵総合病院
看護部長 大河 治子



六地蔵総合病院
事務長 住友 章文

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、地域の皆さまをはじめ、関係機関の皆さま、
そして職員一同のご支援とご協力を賜り、
心より御礼申し上げます。

昨年は医療環境の変化が大きい一年となりましたが、当院では「安心・安全・信頼の医療」を最優先に、診療体制の充実や働きやすい職場づくりに取り組んでまいりました。特に、ICT導入による業務効率化は、職員の負担軽減と患者さまへのサービス向上の双方に寄与する成果となりました。

本年は、これまでの取り組みをさらに発展させるとともに、六地蔵地域の中核病院としての役割をより一層果たしていく所存です。事務部門としては、現場で働く医療スタッフが安心して力を発揮できるよう、環境整備と経営基盤の強化に引き続き努めてまいります。また、患者さま・地域の皆さまに「この病院を選んで良かった」と感じていただけるよう、質の高い医療サービスを支える体制づくりを進めてまいります。

本年も、六地蔵総合病院をご支援くださいますようお願い申し上げますとともに、
皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

ネ パ ー ル

ス タ ッ プ 紹 介

看護部より



N3病棟

●シャヒ ビパナ クマリさん

働き始めてから、1年が経過しました。当初は、新しい環境や業務内容、日本語でのコミュニケーションに不安や緊張を感じていました。しかし、日々の業務を通して少しずつ経験を積み、仕事にも慣れ、自信を持って行動できるようになりました。また、患者さまへの接し方や基本的な看護補助業務、清潔管理、時間管理の重要性を学びました。チームの一員として働く中で、協力する姿勢や責任感の大切さを理解することもできました。先輩方や同僚の皆さまから多くの指導を受け、学ぶ機会に恵まれたことに感謝しています。この1年は、私にとって多くの学びと成長があった貴重な時間でした。今後も努力を続け、より良い医療サービスを提供できるよう貢献していきたいと思っています。



N3病棟

●チョウダリー シャンティさん

日本に来て1年間、介護の仕事をして責任の重さと、チームワークの大切さを強く感じています。最初はことばや仕事に自信がなく、間違えたらどうしようという不安でした。でも、先輩や同僚がやさしく教えてくれて、すこしずつ出来ることが増えました。忙しくて疲れる日もありますが、人の命を支える大切な仕事だと毎日感じています。患者さんの痛みや不安に寄り添い、「ありがとう」といわれたとき、この仕事をしてよかったと心から思いました。これからももっと勉強して、良い介護ができるように頑張りたいです。



N3病棟

●プラダン ラクシミさん

仕事を始めた頃は、分からないことが多く、仕事の流れを覚えるのが大変でした。しかし、毎日の業務を通して、少しずつ自分で考えて行動できるようになりました。この一年間で、患者さまとのコミュニケーションの大切さや、小さな変化に気づくことの重要性を学びました。また、安全を意識して働くことやチームで協力することの大切さも実感しました。患者さまから「ありがとう」といわれた時は、この仕事を選んで良かったと心から思いました。これからも、日本語能力と介護の専門知識をさらに身につけたいと考えています。将来は、患者さまや同僚から信頼される介護士になることを目標に、努力を続けていきたいです。



N3病棟

●バスネット スダさん

最初は日本語がうまく話せず、患者さまや職場の人の言葉が分からなくて、とても不安でした。仕事が遅くなってしまい、周りの人に迷惑をかけてしまったこともあり。仕事の流れも覚えられず、毎日緊張しながら働いていました。失敗して注意されることもあり、家に帰ってこれからどうしようかなと考えた日もありました。患者さまとのコミュニケーションがうまく取れず、悩むことも多くありました。でも先輩がやさしく教えてくれたり、患者さまが笑顔で声をかけてくれたりして、少しずつ気持ちが前向きになりました。患者さまと職員の皆さんから「ありがとう」「助かったよ」といわれたとき、この仕事を選んでよかったと思いました。今は先輩に支えていただきながら仕事にも慣れてきて、自分から行動できるようになりました。これからはもっと日本語を勉強し、介護の知識や技術を身につけて、患者さまに安心とやさしさを届けられる介護士になりたいです。



S2病棟

●バット サンギタさん

この1年間患者さまの日常生活の支援として食事・入浴・排泄・移動の補助などを行ってきました。また、安全に配慮しながら患者さまが安心して療養できるよう心掛けて取り組みました。業務の中で、先輩スタッフや医療スタッフと連携し、報告・連絡・相談を大切にしてきました。さらに時間を守ることや責任を持って働くことの重要性を学びました。今後もこの経験を活かし、より良い介護サービスが提供できるよう努力していきたいと思っています。



S2病棟

●プラダン ラリタさん

この1年はとても大切な時間でした。この仕事は心を使う仕事だと感じました。言葉が難しい業務がいっぱいあり、慣れるまでは大変でした。もっと勉強をして安全でやさしい介護をしたいです。将来も日本で働き続けて患者さまに安心を抱いていただける介護士になりたいです。



看護部長からひとこと

慣れない環境で休まれることなく、とても素直に仕事を進めていただいています。当初は遠く離れたご両親・ご家族・ご友人とLINEビデオ通話で毎日会話をされていたようです。これからも元気な笑顔で介護サービスが出来るようスタッフ全員で支えていきたいと思っています。



「中小病院の強い味方登場！」

薬剤部より

自動秤量機能付き散剤分包機

写真① 自動秤量機能付き散剤分包機

粉ぐすり量るところから1回分ずつ袋に
詰めるところまで自動でしてくれます



2



写真② 鑑査支援機能付き全自動錠剤分包機

- ・ヒューマンエラーのリスクを最小化できます
- ・内臓の高機能カメラがお薬の色、形、大きさといった要素を分析し鑑査(できた薬のチェック)を支援してくれます

3



写真③ 最後は人がしっかり 確認しています



新しい機械の導入で患者さんにはこんなメリットがあります！

- ✓お薬が速く正しく作ることができるようになりました。
- ✓ベッドサイドに足を運び患者さんの体調変化やお薬への不安、飲み合わせの相談などに多くの時間を使うことができるようになりました。
- ✓より安全な医療を提供するために薬剤師としてチーム医療に参加する時間が増えました。

《機械化で患者さんに身近な薬剤師へ》

管理栄養士さん直伝 健康レシピ



材料 2人分

- ・れんこん 80g
- ・生椎茸 1枚 (10g)
- ・絹豆腐 150g
- ・油あげ 10g
- ・ほうれん草 (茹でたもの) 少々

<調味料>

- ・出し汁 300ml
- 味噌大さじ 1杯

レシピ

- ①: れんこんは皮をむきすりおろす。椎茸は薄切りにする。
- ②: 鍋に出し汁を入れ椎茸を入れて煮る。沸騰したら油あげを入れて煮る、火を止めて味噌を溶き入れ豆腐とほうれん草を入れて加熱最後にすりおろしたれんこんを入れる。

れんこんを使用した副菜レシピ

れんこんのすり流し汁

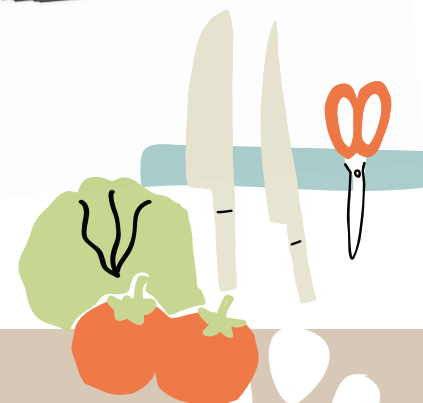
食物繊維

ビタミンC

カリウム

タンニン

鉄



れんこんに含まれる栄養素

れんこんの穴は何個？

真ん中に小さいものが1個、まわりに9個、全部で10個が普通『将来の見通しが良い』とされ縁起の良い食材としてお正月のおせち料理に使用されます。



栄養その1: 食物繊維 2.0g (水溶性 0.2g 不溶性 1.8g)/100g 中

不溶性食物繊維を多く含む。便秘予防

栄養その2: ビタミンC 48mg/100g 中

コラーゲンを生成する際に必要・美肌作りにも重要な栄養素・免疫力アップ
れんこんのビタミンCは加熱しても壊れにくい

栄養その3: カリウム 440mg/100g 中

ナトリウムを排出する働きがある
高血圧の予防やむくみ対策
筋肉や神経の働きを助ける

栄養その4: タンニン (ポリフェノールの一種)

抗酸化作用がある 切り口の褐変の原因物質 皮に多く含まれる 止血作用や炎症を抑える働きがある

栄養その5: 鉄 0.5mg/100g 中

貧血予防

外来受診のご案内

外来診療時間 9:00～12:00

受付時間 8:30～12:00

休診 日曜・祝日・年末年始
※緊急の場合は、24時間受付

小児科外来

午前

受付時間 8:30～12:00
(診療時間 9:00～)

午後
(火・水・金)

受付時間 13:30～16:00
(診療時間 14:00～)

健診センターのご予約受付中 予約フォーム <https://www.mrso.jp/mrs/rg/InsuranceDialogues/index/>

WEB予約で T-POINT
が貯まる!

人間ドック・各種健診

WEB予約



宇治市ふるさと納税の利用も可能に!

アクセス



■ 地下鉄「六地藏駅」
③番出口よりすぐ!
(徒歩2分)

■ JR奈良線「六地藏駅」
徒歩5分

■ 京阪宇治線「六地藏駅」
徒歩8分

無料送迎直通バス
六地藏総合病院
⇔ 宇治徳洲会病院

運行:月・火・水・木・金

時間	六地藏総合 病院発	宇治徳洲会 病院発
8	45	—
9	—	20
10	10	45
11	—	—
12	20	55
13	40	—
14	55	15

途中に停留所はありません
乗車して目的地に着くまで
乗車して目的地に着くまで
乗車して目的地に着くまで

知って得する医療の知識!

市民医療講演

毎月 第2・第4 金曜日 14:30～※

六地藏総合病院 待合室にて開催中

※都合により日時が変更となる場合もございます。

申し込み不要!
当日直接会場へ

どなたでもお気軽に
ご参加ください。



ご意見・ご感想募集

広報誌「ROKUJIZOGH」へのご意見・ご感想を募集しています。住所、氏名、年齢、ご意見、ご感想をご記入の上、下記お問い合わせフォームまでお送りください。

お問い合わせフォーム (病院代表)



RÖKUJIZOGH
ろくじぞう

医療法人徳洲会 六地藏総合病院
〒611-0001 京都府宇治市六地藏奈良町9

六地藏総合病院 広報誌「ろくじぞう」
Vol.8 2026年 新春号

☎ 0570-00-3317
HP <http://www.rokujizogh.jp/>